

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社システム情報			コード	3677
提出日	2024/1/5	異動(予定)日	2024/1/19		
独立役員届出書の提出理由	・独立役員である足立伸男氏、鷲崎弘宣氏の2名が退任するため。 ・新たに小島隆利氏、西直史氏、神代雅史氏の3名を独立役員として指定するため。				
<input checked="" type="checkbox"/>	独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし
1	小島 隆利	社外取締役	○													○	新任	有
2	西 直史	社外取締役	○													○	新任	有
3	神代 雅史	社外取締役	○													○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		小島隆利氏は、経営コンサルティングファームにおいて、小売・消費財・通信セクターを中心に幅広い業界における、戦略立案、M&A・経営統合支援等に関する豊富な経験を有しているとともに、プライベート・エクイティ・ファンドにおいて、多くの成功実績を収めております。その経営戦略立案及び経営支援の経験及びノウハウは当社の企業価値向上に寄与するものと期待しております。 同氏は、当社の一般株主との間に利益相反が生じるおそれなく独立役員として適任であると判断しております。
2		西直史氏は、経営戦略コンサルティングファームにおいて、製造業、ハイテク・通信セクターを中心に幅広い業界におけるグローバル戦略立案、業務改善支援等に関する豊富な経験を有しているとともに、プライベート・エクイティ・ファンドにおいて、数々の投資、経営支援を手掛け、多くの成功実績を収めております。また、企業の社外取締役や指名委員・報酬委員として、取締役会の意思決定機能や監督機能の実務的な強化を図ってきた実績もあり、同氏が社外取締役としての客観的な立場により、当社の経営全般に有益な提言・助言をいただけるものと期待しております。 同氏は、当社の一般株主との間に利益相反が生じるおそれなく独立役員として適任であると判断しております。
3		神代雅史氏は、経営戦略コンサルティングファームにおいて、テクノロジー、産業財セクターを中心に幅広い業界における事業成長支援、M&A・PM支援、業務改革支援等に関する豊富な経験を有しております。同氏がこれらの経験及び知見を活かして、企業経営の健全性の維持、向上に資するための監督、助言等を適切に行っていたものと期待しております。 同氏は、当社の一般株主との間に利益相反が生じるおそれなく独立役員として適任であると判断しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。